

One Osaka!
大阪維新の会
おおさかいしんのかい

めざせ! One大阪
維新 **新** **タイムズ**
ISHIN TIMES
Vol.2
令和元年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391

この度の台風19号や大雨によりお亡くなりになられた方々に、謹んでお悔み申し上げます。また、被害に遭われたすべての皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

大阪維新の会 大阪府議会議員の府政報告
府議会9月定例会 (R1.9.26~12.20)

成長を加速し、豊かな大阪、そして副首都へ

府議会9月定例会が12月20日までの日程で開会されました。
開会にあたり吉村知事は「大阪・関西万博を控えG20サミットの成果を糧に都市としてさらなる高みをめざす」「大阪の持続可能な成長発展の基盤である大阪都構想の実現に全力を注ぐ」「大阪都を核に日本の未来をけん引する『副首都大阪』へ力強く前進していく」と、今後の方向性を示すとともに「世界の中で躍動し、成長し続ける大阪の実現に向けて、オール大阪で邁進していく」との決意を述べました。
維新府議団は、吉村知事を支え、豊かな大阪の実現に向けてしっかり取り組んでまいります。



中司 宏
なかつかひろし
事務所



岡沢 龍一
おかざわりゅういち
事務所

府政に関する相談やお問い合わせは 〒573-0022 枚方市宮之阪1-22-8-201
中司 宏 TEL 072(808)6128 FAX 072(808)6138
<http://nakatsukahiroshi.jp/>

府政に関する相談やお問い合わせは 〒573-0106 枚方市長尾台1-1-1
岡沢 龍一 TEL 072(858)0040 FAX 072(858)0180
<http://www.okazawa-ryu.jp/>

中司議員、岡沢議員が所属の委員会で質問

9月定例会は、10月25日に知事提出の全議案を可決して前半日程が終了。11月の決算審議を挟んで、12月9日から後半日程が始まります。
前半日程では、中司宏議員が府民文化常任委員会で、岡沢龍一議員が教育常任委員会で、それぞれ質疑を行いました。

(2面に関連記事)

大阪府の施策について知事に提言
スマートシティの推進や児童虐待防止対策など42項目



提言事項について吉村知事と意見交換

維新府議団は、8月2日、来年度の事業計画・予算編成に向けた知事への提言書を提出しました。
万博の成功やI Rの誘致に向けて大阪の成長を加速させるため、重点項目として、スマートシティの推進や児童虐待防止対策、プラスチックごみ削減などの施策を提言。さらに、▽大阪都構想の情報発信▽消防の広域化と大阪消防庁の創設▽水道の一元化▽受動喫煙対策▽医療的ケア児の通学支援など合わせて42項目について提言しました。今後、これらの施策の実現に向けて全力で取り組みます。



提言を終えて吉村知事を囲んで

枚方市との意見交換会
淀川新大橋整備とアクセス道路拡幅を要望

維新府議団は、令和2年度の府の事業計画策定に向けて、府の担当者と府内各市町村との意見交換会を行いました。
8月9日に行われた枚方市との意見交換会では、中司宏、岡沢龍一両府議出席のもと、伏見枚方市長をはじめ市幹部が出席。枚方市から府に対し30項目の政策課題を取り上げ、重点項目として、▽京阪本線連続立体交差事業に伴う再開発事業、上下水道移管▽牧野高槻線(仮称・淀川新大橋)の整備とアクセス道の拡幅▽学校体育館のエアコン整備及びトイレ洋式化への支援など6項目について議論を交わしました。
特に淀川新大橋の整備に伴う交通量増加対策として必要な府道京都守口線等の府道拡幅や安全対策などについて、両府議が対応を強く求めました。
今後も引き続き、府と枚方市とのパイプ役として、強力に働きかけてまいります。

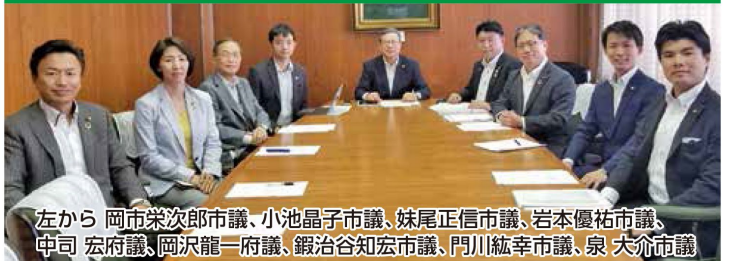


中司、岡沢両府議が中にたち伏見市長が府に要望



府との意見交換会を終えて府議、市長、出席市議で

枚方市議と府政に対する要望事項を協議しました



左から 岡市栄次郎市議、小池晶子市議、妹尾正信市議、岩本優祐市議、中司 宏府議、岡沢龍一府議、鍛冶谷知宏市議、門川絳幸市議、泉 大介市議

府議会は地方議会議員の特権的な年金加入に断固反対します!

維新府議団提案の意見書案を全会一致で可決! 10月25日(9月定例会)

全国初の反対表明 (都道府県議会)

全国都道府県議長会などが「地方議会議員の厚生年金加入」をかねてより推進しています。地方自治体を事業主と見なして厚生年金に地方議会議員を加入させるというものです。維新府議団は、これには終始一貫して反対してきました。

地方議会議員の厚生年金加入を認めると、厳しい財政状況にある地方自治体に事業主負担という新たな公費負担が生じ、府議会だけでも毎年1億5000万円、全国で約200億円もの公費負担となります。

地方議会議員年金制度は廃止されましたが、元議員等の既存支給者への給付は続いています。この先約50年、公費負担累計総額は約1兆1400億

円にものぼる巨額となり原資はすべて税金で、国や各地方自治体の財政運営に影響を与えています。

即ち、地方議会議員年金制度廃止の後始末のために、莫大な税金投入がこの先数十年も続く上に、厚生年金加入でさらなる税金投入が必要となるのです。

かつて議員特権と批判され、すでに廃止された年金制度を、形を変えて復活させるようなことは、批判的となるだけであり、到底国民の理解を得られるものではありません。

※意見書案の全文は大阪維新の会大阪府議会議員団のHPをご覧ください。



鈴木 憲 政調会長

日本の成長をけん引する グローバル都市・大阪の 実現をめざして

9月定例会代表質問
鈴木 憲 政調会長

吉村洋文 知事

成長型IRの大阪誘致

Q 成長型IRの大阪誘致に向けた今後の戦略について伺う。

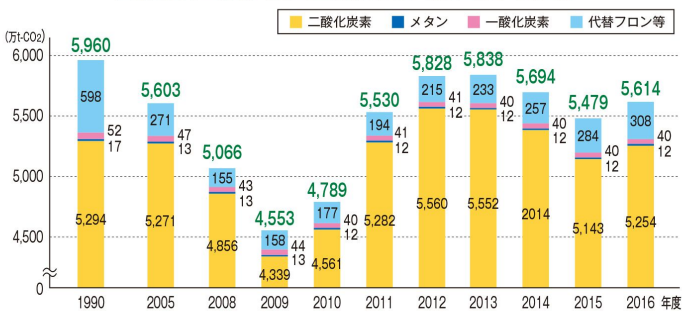
A 年内には事業者公募(RFP)をスタートして、来年春頃には事業者を決定。大阪IRが、長く大阪・関西の経済振興・観光振興に寄与していくために、更新基準の明確化をはかる条例について、検討する。

地球温暖化対策

Q 地球温暖化対策の取り組みについて伺う。

A 事業者には、温室効果ガス削減の対策計画や実績報告の届出を義務づけ、中小企業や府民には、省エネ診断の実施、省エネ・省CO2セミナーの開催など、普及啓発に取り組み、さらなる温室効果ガス排出量の削減に取り組む。

大阪府における温室効果ガス排出量の推移



代表質問の全容については大阪府議会ホームページをご覧ください。

いじめ問題の早期発見・解決

Q いじめ問題の早期発見のためのLINE相談の拡充について伺う。

A LINE相談については、7月から毎週月曜日に実施し、多くの子どものアクセスに対応。さらに、来年1月から小学生の相談も受け付け、また、3月まで実施期間を延長するなど事業の拡充に向け準備中。次年度以降の継続実施も検討する。

医療的ケア児の通学支援

Q 医療的ケアが必要な児童生徒の通学支援策の拡充について伺う。

A 8月現在、高等学校を含めて府立学校には、医療的ケアが必要なために通学が困難な児童・生徒は160名程度在籍。来年度に向けて、これらのすべての子どもたちを対象とする通学支援の仕組みを構築する。

共生社会の実現

Q 国際都市にふさわしい人権環境の整備について伺う。

A 性的マイノリティについては、パートナーシップ宣誓証明制度など、具体的な取り組みを検討。ヘイトスピーチについては、国への働きかけを含め、私が先頭に立ってヘイトスピーチの無い大阪を目指す。真の共生社会の実現に向け、全力で取り組む。

都構想の効果

Q 都構想の効果について伺う。

A 270万人より、70万人の基礎自治体の方が、きめ細かく効率的な行政運営が可能。広域一元化により効率的な社会資本整備が進めば、経済効果に加えて、民間資本を呼び込む効果も期待できる。今後の協議会では、こうした効果が最大限に発揮される制度設計をめざし、前向きな議論を重ねる。

府議会9月定例会 委員会質疑

府民文化常任委員会

R1.10.15

中司 宏 府議

<質疑項目>

- 大規模アリーナの整備のあり方について
- 大阪の成長に向けたスポーツ戦略について
- 大阪文化芸術フェスのあり方について
- ストリートピアノの取り組みについて
- 水都大阪の魅力発信と広域的な展開について
- ギャンブル依存症対策と予防教育について



教育常任委員会

R1.10.11

岡沢龍一 府議

<質疑項目>

- 知的障がい児童生徒の増加対策について
- 個別的教育支援計画の引継ぎ率について
- 個人情報の紛失に係る再発防止について
- 指導が不適切な教員の把握と対応について
- 親学習について
- 子どもの国語力と体力向上について

